# つめかえインク取扱説明書

***INK-32シリーズ共通***

**ご使用前に必ずお読みください。**

eco・INK

対応カートリッジ、対応プリンタはパッケージをご覧ください。

**注意**

**■インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。**
**■インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱にご注意ください。**
**■ご使用の前に注意事項を必ずお読みください。**
**■同シリーズ以外のつめかえインクを使用したカートリッジには対応していません。**

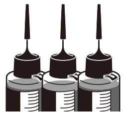
## インク成分

●INK-32シリーズ
・ブラック‥‥‥‥［蒸留水］60～70%・［溶剤（プロピールアルコール）］1～10%［その他］15～20%
・シアン‥‥‥‥‥［蒸留水］60～70%・［溶剤（プロピールアルコール）］5～15%［染料/その他］10～15%
・マゼンタ‥‥‥‥［蒸留水］65～75%・［溶剤（プロピールアルコール）］5～20%［染料/その他］1～15%
・イエロー‥‥‥‥［蒸留水］60～70%・［溶剤（プロピールアルコール）］5～20%［染料/その他］5～15%
・ライトシアン‥‥［蒸留水］60～70%・［溶剤（プロピールアルコール）］5～20%［染料/その他］5～10%
・ライトマゼンタ…［蒸留水］65～75%・［溶剤（プロピールアルコール）］1～20%［染料/その他］1～20%

## セット内容（数量はパッケージをご覧ください）

このパッケージの中には以下のものが含まれています。数量、セット内容は型番により異なります。もし、不足しているものや、損傷などがありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。

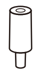
**①インクボトル**



**インク面の高さについて**

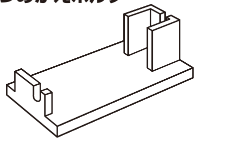
ボトルのインク液面の高さに差がある場合があります。これはボトルの内容積の差によるもので、インクの量はパッケージに表示してある容量が充填されています。

**⑥供給口アダプタ**

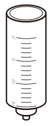


**⑦注入口プラグ**

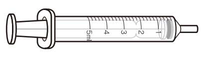
**②つめかえホルダー**



**③インクタンク**

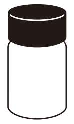


**④注入器**

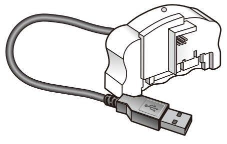


**⑤注入口アダプタ**

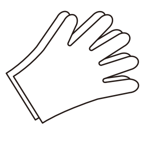
**⑧インク保存ボトル**



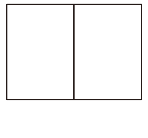
**⑨チップリセッター**



**⑩ポリ手袋**

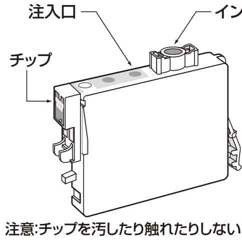


**⑪取扱説明書**



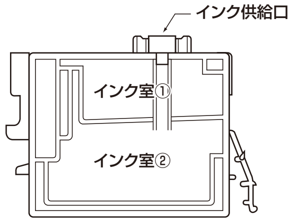
## 各部の名称

**●インクカートリッジ**

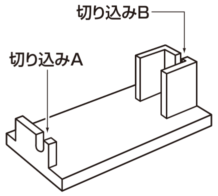



注意:チップを汚したり触れたりしないでください。

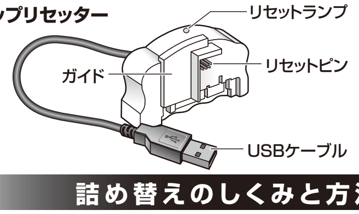
**●カートリッジのしくみ（略図）**



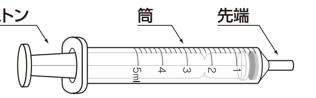

**●つめかえホルダー**




**●チップリセッター**



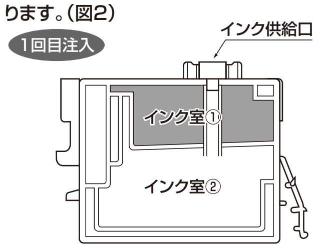

**●注入器**



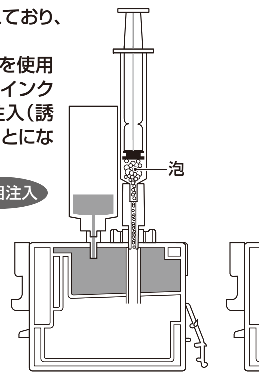

## 詰め替えのしくみと方法について（特許出願中）

**●2回に分けた詰め替え注入とインクの誘導**

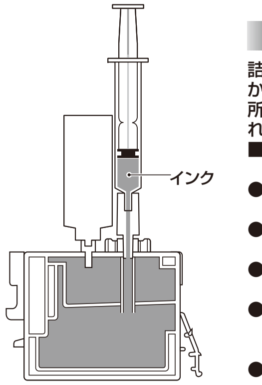
カートリッジの内部は二つのインク室に分けられており、1回目はインク室①にインクを満量注入します。
2回目は、（図1）のようにインクタンクと注入器を使用し、注入器のピストンを引き上げることにより、インクタンク→インク室①→インク室②とインクが注入（誘導）され、最終的に全体がインクで満たされることになります。（図2）




2回目注入




（図1）




（図2）

## 安全上の注意 ⚠

次の注意事項は、詰め替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、つめかえインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。
●詰め替えは新聞紙などを敷いて、そのうえで行ってください。
●詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れることがあります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意ください。
●本製品のインクは身体や衣類に付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては注入する時の他は、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにしてください。インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意してください。

## 注 意 ⚠

●子供の手の届く所に置かないでください。
●飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、医者の診断を受けてください。
●目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流してください。
●カートリッジをプリンタから取り外したり、取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。
●インクは開封後1年以内にご使用ください。

## 保 管

詰め替えした後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかりして、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。
■本製品のカラーインクは弊社オリジナルインクを使用しています。
●本製品はエプソン（株）とは無関係で承認を受けたものではありません。
●製品仕様は諸般の事情により予告なく変更することもありますので、あらかじめご了承ください。
●記載されている会社名・商品名は、一般には各社の商標または登録商標です。
●万一弊社の製品上の原因による品質不良がありました場合には、同数の新しい製品と取り替えいたします。それ以外の責はご容赦願います。
●改良のため予告なく外観、仕様を変更する場合があります。

本製品は純正インクカートリッジの新品を対象としており、その使用後につめかえインクを使用していただくためのものです。これ以外のインクカートリッジでは、本つめかえ製品はお使いになれませんので、ご承知くださるようお願いします。

# トラブルシューティング

●クリーニングの繰り返しは詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいますので、下記のトラブルシューティングを参照してください。
●以下の状態のインクカートリッジで詰め替えをした場合はサポート対象外となりますので、お確かめの上お使いください。
1.純正新品使用後のカートリッジ以外のカートリッジには対応しておりません。（再生品カートリッジ、互換品カートリッジ、他社詰め替えインクと併用など）
2.詰め替え回数が取扱説明に記載の推奨限度回数を超えて不具合となったカートリッジ。
3.他社詰め替えインクや道具・リセッターを使用したあとのカートリッジ。もしくは純正以外のチップを使用しているもの。
4.インクがなくなって長い間放置（使用しない）されていて、詰め替え不能なカートリッジ。

| | 症　状 | 確認事項 | 処　置 |
|---|---|---|---|
| 詰め替え作業中 | 1回目の注入でインクが入らず、あふれてくる。 | あけた注入口の位置が違っていませんか（インク供給口に近いほうの丸いヘコミを詰め替えの注入口として使います） | 修復はできませんので、別のカートリッジをお使いください。 |
| | 2回目の注入でインクのインクが注入されない。 | 供給口アダプタの差し込み方が弱い。または、穴が詰まっていませんか。（差し込み方が弱いと、フタが開かれません。または、詰め替え回数が2回目以降の場合、前のインクが残って、乾燥して固まって詰まっている可能性があります。 | インク供給口は内部にバネで閉められているフタがあり、これを供給口アダプタの先で押し込んで（開いて）使います。一度フタに当たったら、さらに差し込むとフタが開きます。詰まっている場合はアダプタを取り出して、内部を水で洗い直してからお使いください。また、使用後は水で洗って保管ください。 |
| | | インクタンク出口の穴が詰まっていませんか。（詰め替え回数が2回目以降の場合、前のインクが残って、乾燥して固まって詰まっている可能性があります。） | インクタンクからインクを一時取り出して、内部を水で洗い直してからお使いください。また、使用後は水で洗って保管ください。 |
| | | 注入口アダプター出口の穴が詰まっていませんか。（同上の理由が考えられます） | 注入口アダプタを取り出して、内部を水で洗い直してからお使いください。また、使用後は水で洗って保管ください。 |
| | インクが入らない。 | 上記の状況ではないのにインクが入らない。（カートリッジを調べてください） | インクがなくなって長い間放置（使用しない）されたカートリッジでは、中のインクが乾燥や粘度変化等により固まってしまい、つめ替えてもインクが注入されない場合があります。またはカートリッジ内部の構造部品の故障が考えられます。修復はできませんので、別のカートリッジをお使いください。 |
| | 注入口を注入プラグで栓をしたが、そこからインクが漏れてくる。 | 注入口は手順通りの方法であけましたか。（インクが漏れている状態でプリンタに取り付けないでください。故障や用紙汚れの原因になります） | 注入口のゴム栓（注入プラグ）をきちんと最後まで入れ直してください。または、付属以外の工具や取扱説明書の内容以外の手段であけた注入口には、付属の注入プラグは合いません。 |
| | インク供給口からインクが漏れてくる。 | 内部のフタが閉じていないのでは。（インクが漏れている状態でプリンタに取り付けないでください。故障や用紙汚れの原因になります） | インク供給口の内部のフタを細く先の固いもので押して、バネの反発で閉じた状態となっているか確認してください。 |
| | 注入が完了したかどうか、目安がよくわからない。 | 注入器にインクが吸い上げられていますか。（注入器の方にインクが吸い上げられていることが完了の目安になります） | インクタンクに15mlほどのインクを入れて、吸い上げ作業で注入器の筒内に1目盛り以上のインクが吸い上げられていることが確認できれば、注入は完了です。（このときタンク側にインクが残っていても同様に完了してください。残ったインクはインク保存ボトルに移して、次回まで保管してください。） |
| | カートリッジをプリンタにつけても動作しない。 | カートリッジのコンタクト面やプリンタ側のコンタクトが汚れていませんか。 | 汚れなどによりプリンタが認識しない場合があります。プリンタの取扱説明書またはサポート情報を参照して対処してください。 |
| 印刷の時 | カートリッジをプリンタに付けたがインク残量表示が「ゼロ」となっている。 | リセッターでのリセットが不完全です。（ランプが緑色に点灯したか確認してください） | もう一度チップをリセットしてください。ランプが緑色に点灯しないとリセットされていません。ガイドに合わせてカートリッジの接点とリセッターのピンを合わせ、軽く押し当ててください。ずれていたり、かたよっていたりするとリセットされません。 |
| | 印刷ができない、またはかすれやスジが入る。 | クリーニングでは問題ないのに、通常印刷で症状がでますか。（カートリッジ内に空気泡がある可能性があります。）（※1） | カートリッジ内のインクの経路に空気泡が発生すると、インクの流れが悪くなり印刷されない部分が出る可能性があります。（継続して流れない）カートリッジを取り出し、手順⑩のカートリッジの内部調整（インクの引き出し）をもう一度行ってください。（※2） |
| | | 詰め替え回数を確認してください。（※1） | 詰め替え回数は3～4回までを限度としてください。それ以上多くなると、カートリッジが劣化し印字の状態が悪くなりやすくなります。新しいカートリッジへの交換をお勧めします。 |
| | | 他社のインクと併用していませんか。 | 純正カートリッジ対応インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなる恐れがあります。 |
| | | カートリッジを確認してください。 | 互換カートリッジや再生品カートリッジをつかっていませんか。純正品以外は対応しておりません。 |
| | | 長期間使用していない。または、外してあったカートリッジではありませんか（※1） | インクがなくなって長い間放置（使用しない）されたカートリッジでは、中のインクが乾燥や粘度変化等により固まってしまい、つめ替えてもインクが注入されない場合があります。別のカートリッジをお使いください。 |
| | | 上記の状況ではないのに状態が改善しない。（※1） | カートリッジをプリンタに取り付けたままで電源を切り、動作静止状態にしてください。数時間から一晩程度の時間を置くことで、カートリッジ内の空気泡が解消され正常に戻ります。 |
| | 色合いがおかしい。 | ノズルチェックをして、出力した色を確認。 | 弊社オリジナルインクを使用しており、同等の色合いに調整していますが、若干の色の差異が生じる場合があります。 |
| | | カートリッジの色と詰め替えた色とが合っていましたか。 | シアンとライトトシアン、マゼンタとライトマゼンタなど、よく似た色を詰め替えてしまう場合があります。このような場合はいったんインクを全部抜いて、本来の色にインクを入れ直し、正常な色になるまで印刷する必要があります。 |
| | | 他社の詰め替えを先に行なっていませんか。 | 併用した場合、色が変わる恐れがあります。必ず、純正品から詰め替えてください。 |
| | | 用紙のインクが乾いていますか。 | インクは印刷してから乾くまで時間がかかり、その間、色合いは変化して行きます。用紙により差がありますが、少なくとも30分以上経過してから確認してください。 |
| | | 使った用紙や印刷設定が変わっていませんか。 | 使う用紙が変わると色合いが違って印刷されます。同じ用紙とそれに合った印刷の設定にしてください。 |

※1:改善しないままクリーニングを繰り返すことはしないでください。詰め替えたインクや他のインクの消費を早め、通常動作に戻るまで時間がかかってしまいます。
※2:一度リセットしたチップは、リセット情報が保持されていますので再度リセットする必要がなく、そのまま使用できます。
※つめかえインクを使用したカートリッジを使ったプリンタは、メーカーによっては不正改造に当たると判断される場合があります。不具合が発生した場合まず弊社にご連絡ください。


サンワサプライ
つめかえインク サポートセンター

tel:076-274-0707　受付時間：月～金（土・日・祝日をのぞく）9:00～12:00　13:00～18:00
inksupport@sanwa.co.jp

岡山サプライセンター　岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311
東京サプライセンター　東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011
http://www.sanwa.co.jp/


12/04/YSDaKi

# つめかえの前に必ずお読みください

## つめかえのポイント

**準備（汚れ防止のための準備）**

- 詰め替えの時にインクがこぼれて、周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルなどを用意し、その上で作業をしてください。
- 手や着衣にインクがつかないよう付属の手袋(⑩)をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。

**確認**

- 長期間プリンタを使っていない場合は、必ず印刷できるか確認してください。また、取り外して放置されていたカートリッジは、インクが正常に出て印刷できるか確認してください。正常でないカートリッジを詰め替えても印字不良となります。

**詰め替えのタイミング**

- インクの詰め替えはインクエンド表示「インクがなくなりました⊗」がモニターに出たらつめかえてください。
- 他の色でインク残量(少)「インクが少なくなっています (!)」の表示が出ているカートリッジがあったら同時に詰め替えてください。

**詰め替え回数(奨励限度回数)**

- 詰め替えによるカートリッジの再使用は3〜4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

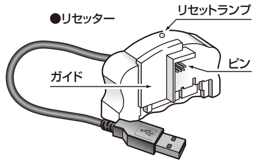
**詰め替え後のクリーニング**

- クリーニングの繰り返しはインクが消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止して、トラブルシューティングを参照してください。

# つめかえ手順

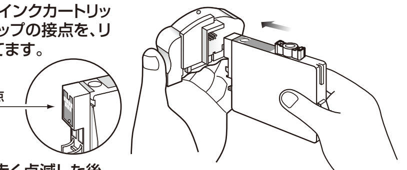
## 1 リセッターでチップをリセットする

インクの詰め替えを行う前にチップリセッターを使ってインクカートリッジのICチップのインク残量をリセットしてください。

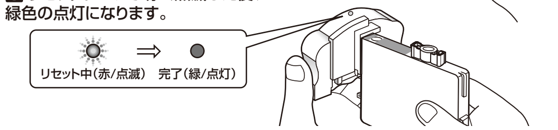



**1** USBケーブルをパソコンやプリンタの差し込み口に装着します。

**2** ガイドに合わせてインクカートリッジに付いているICチップの接点を、リセッターのピンに当てます。



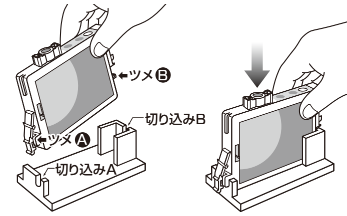

**3** リセットランプが赤く点滅した後、緑色の点灯になります。




緑色の点灯が確認できたら完了です。詰め替え作業を開始してください。

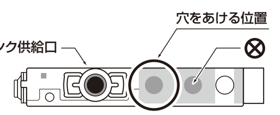
## 2 ホルダーにカートリッジを固定する

カートリッジには図で示すところにA、Bそれぞれのツメがあります。カートリッジのツメAをつめかえホルダー(②)の切り込みAの先に合わせて入れ、ツメBをホルダーの切り込みBに差し込んで固定してください。

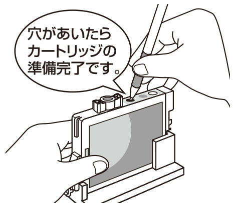



## 3 カートリッジにインク注入口をあける

図で示す位置に丸いへこみがあり、ボールペンなどの先で穴を開けます。
丸いへこみは2箇所ありますので、インク供給口に近いほうに穴を開け、注入口とします。



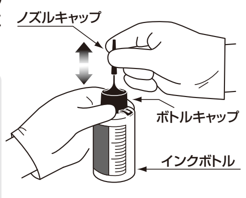

⊗印はあけないでください




## 4 インクボトルのゴムキャップをはずす

手袋(⑩)を着用します。インクボトルのキャップを取り外したり閉めたりする際はノズルの根元をしっかり押さえながら、垂直方向に動かしてください。

**⚠ 注意**
インクボトル部分は絶対に押さえないでください。押さえるとインクが飛び出すことがあります。(ゴムキャップを閉める際はノズル先端から1cm程差し込んでください。)

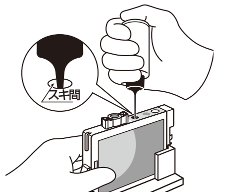



## 5 インクの注入〈1回目〉

1回目はインク室①に注入します。
インクボトルのノズル先を水平より上に持って、手順③で開けた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルが垂直になるように起こして差し込みます。インクが溢れないようにボトルをゆっくり絞りながらインクを注入します。注入口付近にインク面が見えてきたら注入を止めてください。

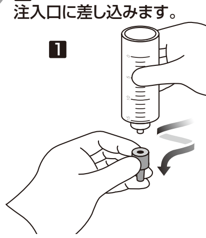
**⚠ 注意**
差し込み過ぎに注意し、スキ間をとってください。

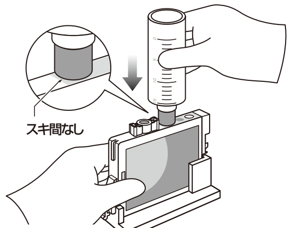
**インクの注入〈1回目〉の注入量の目安:**
**最大約5ml**
上記の注入量はインクを使い切ったときの推定量で、お使いの状況や詰め替えをするタイミングにより変わります。




## 6 インクタンクを取り付け、インクを入れる

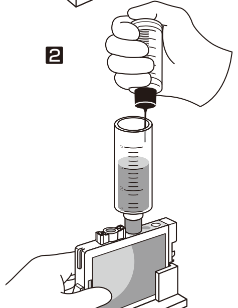
**1** インクタンク(③)の先端に注入口アダプタ(⑤)を取り付け、カートリッジの注入口に差し込みます。




**⚠ 注意**
アダプタが注入口にしっかりと差し込まれていないと、注入中にインクが漏れてくる場合があります。最後まで隙間なくしっかりと差し込んでください。

**2** インクボトルのインクをインクタンクに10〜15ml貯めてください。




**⚠ 注意**
2回目以降の詰め替えの際に保存ボトルにインクがある場合は、注入器を使いインクタンクに移してお使いください。インクを入れたあとは、倒れたり傾いたりしないようにしてください。

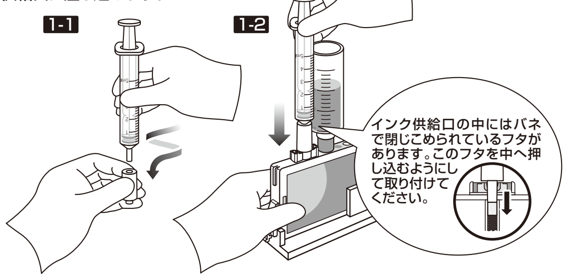
**インクの注入〈2回目〉の注入量の目安:**
**最大約10ml**
上記の注入量はインクを使い切ったときの推定量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより変わります。

## 7 インクの注入〈2回目〉

**1** **2** **3** の手順でインクを注入してください。

**1-1** 注入器(④)に供給口アダプタ(⑥)を取り付けます。

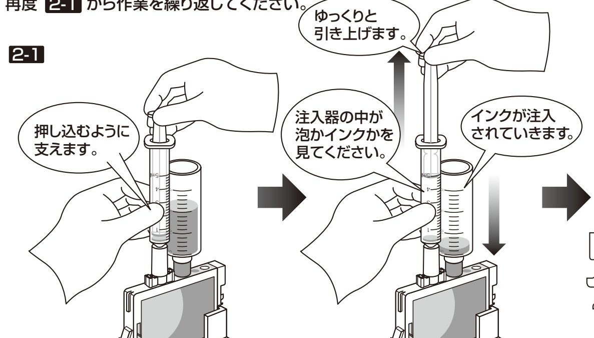
**1-2** アダプタの先端をカートリッジの供給口に差し込みます。

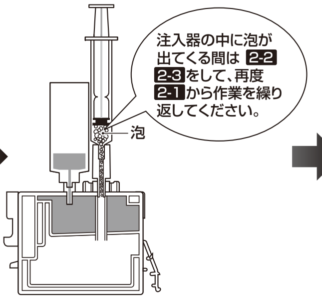



# つめかえ手順続き

## 7 インクの注入〈2回目〉続き

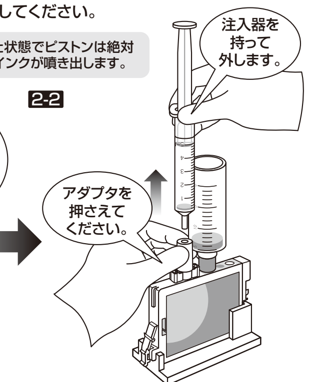
**2-1** 注入器を押し込むように支え、ゆっくりピストンを5mlの目盛りの位置までを引き上げます。ピストンを引き上げていくとインクタンクの中のインクがカートリッジの中に注入(誘導)されて行きます。注入器の中に泡が出てくる間は **2-2** **2-3** をして、再度 **2-1** から作業を繰り返してください。




**2-2** インクタンクの中のインクの動きが止まったら、ピストンを戻すため、注入器だけを供給口アダプタから外してください。

**⚠ 注意** 供給口アダプタについた状態でピストンは絶対もどさないでください。インクが噴き出します。



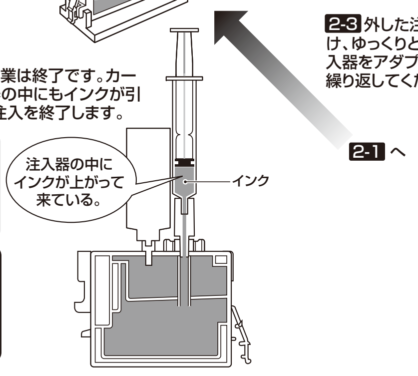

**2-3** 外した注入器の先をインクタンクの中に向け、ゆっくりとピストンを押し戻してください。注入器をアダプタに付け **2-1** **2-2** **2-3** の作業を繰り返してください。

**2-1** へ

**3** 注入の終了
注入器の中にインクが上がってくれば注入作業は終了です。カートリッジの中がインクで満たされると、注入器の中にもインクが引き上げられてきます。インクが見えてきたら注入を終了します。

**⚠ 注意**
インクタンクが空になったのにインクが上がってこない場合は、まだインクが注入できますので、インクタンクにインクを5mlほど追加して **2-1** **2-2** **2-3** の作業を続けてください。

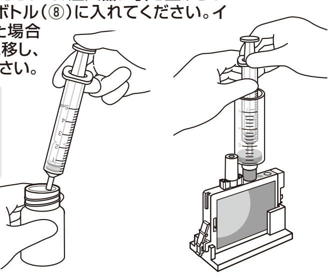
**インクの注入量の目安**
1回の詰め替え注入量は、注入〈1回目〉と注入〈2回目〉を合わせて約12〜15mlです。なお、注入量はインクを使い切ったときの推定量で、お使いの状況や詰め替えをするタイミングにより変わります。




## 8 保存ボトルにインクを入れる

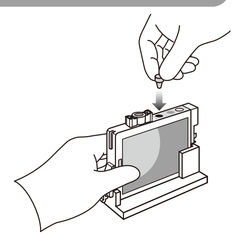
カートリッジの中がインクで満たされて、注入器に引き上げられたインクは付属のインク保存ボトル(⑧)に入れてください。インクタンクにもインクが残った場合は注入器を使って保存ボトルに移し、しっかりとキャップを閉めてください。

**⚠ 注意**
保存ボトルに入れたインクは次の詰め替えの時に使えますので、しっかりとキャップを閉めて立てて保管しておいてください。



## 9 注入口にプラグを差し込む

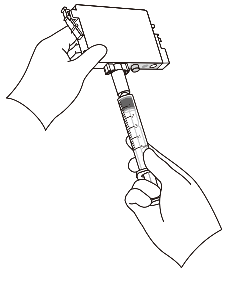
注入口からこぼれて付着したインクをティッシュペーパーなどでふき取ります。付属のプラグ(⑦)を注入口に差し込み、インクが漏れないようにしっかりと栓をします。



**⚠ 注意**
注入口にプラグがしっかり差し込まれていないと、インクが漏れて止まらない場合があります。しっかりとプラグを差し込んでください。

## 10 カートリッジの内部調整(インクの引き出し)をする

注入器に供給口アダプタを付けてください。カートリッジ内のインクを安定させるため、インクの供給口を下に向けてアダプタを差し込み、1mlの目盛までピストンを引きます。引くと同時にインクが注入器の中に引き出されてきます。



**⚠ 注意**
吸引中はピストンを保持し、戻らないようにしてください。抜いたインクは保存ボトルへ入れてください。

## 11 クリーニングと印字テスト

カートリッジをプリンタに取り付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。

**⚠ 注意**
クリーニングの繰り返しはインクが多く消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はクリーニングを中止し、トラブルシューティングを参照してください。

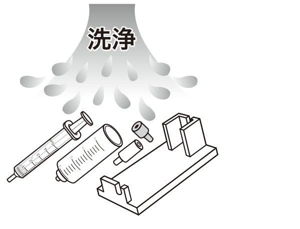
## 12 2回目以降の詰め替え

2回目の詰め替えをする前に、手順①のリセッターでインク残量をリセットしてください。リセットが完了したら、カートリッジをホルダーに取付けてプラグを外し、④〜⑩の手順で詰め替えを行ってください。

**⚠ 注意**
保存ボトルにインクがある場合は手順⑥で注入器を使い、インクタンクに貯めるインクとしてお使いください。色の入れ違いにご注意ください。

## ●詰め替え回数(奨励限度回数)

詰め替えによるカートリッジの再使用は3〜4回までが適当です。それ以上の詰め替えはインク供給に不都合を生じ、正常な印字が出来なくなる場合があります。その際は詰め替えたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジをお使いになることをお勧めします。

## ●詰め替えが終わったら

詰め替えた後の残ったインクと保存ボトルはキャップをしっかりと閉め、直射日光の当たるところ及び高温多湿の場所は避け涼しいところに立て、次の詰め替えまで保管してください。つめかえホルダー・インクタンク・注入器・アダプタ等は次の詰め替えにも使用しますので、付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。チップリセッターも袋に入れ、つめかえ工具と一緒に保管してください。